

桐生西ロータリークラブ週報



2008-09年度RIテーマ

李東建 (Dong Kurn Lee) RI会長 夢をかたちに

例会日時 毎週金曜日 12:30～13:30
 例会場・事務所 桐生市堤町3-5-23 桐生プリオパレス
 TEL 0277-22-9155 ・ FAX 0277-44-2777
 Eメール kiryu-nishi@rid2840.jp URL http://www.rid2840.jp/kiryu-nishi
 会長 田崎 武夫 クラブ会報・雑誌委員長 片貝 良一
 幹事 栗原 幸三 委員 星野 幸男

No. 1714

2009年2月27日発行

第1818例会 (2009・2・20) 報告

- | | |
|------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 6. 食 事 |
| 2. ローターソング | 7. 委員会報告 |
| 3. 来訪者紹介 | 8. 卓 話 大山松男様 |
| 4. 会長報告 | 9. 点 鐘 |
| 5. 幹事報告 | |

例会終了後例会運営委員会並びに親睦委員会開催

◆ビジター

卓話者 大山松男様
伊勢崎中央RC 竹原正貴君

◆会長報告 田崎会長

- 2月23日(月)がロータリー創立記念日で104周年になります。本日の会報の最終ページにロータリー発足の経緯が載っておりますので、ご覧下さい。
- 明日土曜日、群馬県庁において、インターアクト海外研修のオリエンテーションが行われます。当クラブからは下井田地区インターアクト委員長が出席されます。また大間々高校インターアクト生2名も参加されます。その他、摩庭先生と保護者の方も出席されるそうです。
- この4月から2年間、米山奨学生のイラン人留学生(群大工学部3年生)の米山カウンセラーを、家住慧路君がお引受け下さいました。宜しく願い致します。
- 先週、忘年家族会の寄付金を希望の家にお贈りし、大変丁寧なお礼状を頂戴しましたので、ご披露致します。

◆幹事報告 栗原幹事

- ◇次例会はテーブルマナーです。点鐘PM6:30、プリオパレス
- ◇例会終了後1F洋間で例会運営委員会を、1F和室で親睦委員会を行います。
- ◇ロータリーレートが3月から1ドル90円に変更になります。
- ◇2月23日(月)事務局はお休みです。(プリオパレス休館の為)
- ◇事務局のEメールアドレスが1つ変更になります。
kiryu-nishi@ec7.technowave.ne.jpが加わり
kwrc@sunfield.ne.jpが無くなります。
kiryu-nishi@rid2840.jpはそのままです。
- ◇例会変更のお知らせ
桐生中央RC 3/19 桐生赤城RC 3/31
富岡RC 3/18,3/25(休) 富岡かぶらRC 3/24(休)

安中RC 3/3,3/10,3/17,3/24
◇クラブ会報が到着しています
桐生RC 2/16 桐生赤城RC 2/10 太田西RC 7~12月

◆食事メニュー 1027キロカロリー

鶏肉の煮込み、レンコンのたらこ和え、大根サラダ、白飯、香の物、本日のデザート

◆委員会報告

□出席委員会 稲森委員長
 総数53名(免除者8名の内3名出席の為5名を除く)
 出席率対象者48名、出席率対象者出席人数41名
 欠席者7名(内前メイク0名) 出席率85.42%
 前々例会修正出席率91.84% (最終欠席者4名)

□ニコニコBOX委員会 近藤委員
 大山様卓話ありがとうございます。楽しみにしています
 稲森君、家住君、栗原君、近藤君、斎藤君、霜村君
 初雪やこの字二の字の下駄の跡 田崎君

□ロータリー財団委員会 天沼委員長
 大山様今後とも笠懸保存会をお願い致します 家住君
 大山先生卓話ありがとうございます 稲森君
 大山松男様伝統ある笠懸の武技拝聴するのを楽しみにしています 斎藤君

□米山奨学委員会 霜村委員
 大山先生卓話ありがとうございます 稲森君、乾君
 大山様より笠懸の伝統の武技拝聴するのを楽しみにしています 斎藤君
 風邪で早退します 阿左美君
 「にんげん」が2月15日で21年目に入ったので 船戸君

《次例会予告》

3月6日(金) 赤城鉦油(株)職場訪問
集合・食事 12:00~12:30、点鐘 PM12:30

卓 話



大山松男様

「笠懸の武技」

今日お話しする内容は、笠懸という言葉が最初に出てきたのが何時なのかということです。

馬に乗って矢を射るのに、流鏑馬、犬追物、そして笠懸がありました。これは笠懸の地名の由来になったことだと云われています。

最後の笠懸をしたのは、グラント將軍が来られた時(1879年)だろうと私は推測しております。この笠懸は、馬に乗って弓を射って敵を倒すという、武士が日頃の鍛錬の為に行うものです。この笠懸をグラント將軍の前で行ったと御宗家の方がおっしゃいましたので、私は新宿御苑で行われた時であろうと考えた次第です。

もう一つ、日本に於けるスポーツの始まりは笠懸だと云われています。スポーツにはルールがあり、それに従って記録されます。記録されているものとして最初のものが笠懸であります。

笠懸という地名は、源頼朝が供の者とこちらに来たときに、笠が飛んでそれを射てみよと言った事が始まりだという説がありますが、これは誤りです。

一般に笠懸はスポーツとして捉えられるケースはありますが、調べてみるとなかなか笠懸という言葉が出て来ないのです。頼朝(1147-99)より前に笠懸という言葉は存在しています。

保元の乱(1156年)で、西国の武士団は決してやらない火攻めを、京の都で初めて行ったという話があります。その前後した時代が、太田の天良で発掘された遺跡と重なり、穀物倉が沢山焼かれた形跡があります。また、中央政府がこちらに蝦夷を征伐する為の軍勢をつくっていたこともあり、この辺の人達は気性が荒いと云われています。桐生の奥の飛駒という場所は特に馬をたくさん飼っていて、那須与一が乗っていた馬なども此処から出たと云われています。

この様な事を背景にして推測しますと、お手元の新田莊園の地図に笠懸野とある広大な野原がありますが、ここで武士達がトレーニングをしたと考えられます。これは間違いの無い事です。

この笠懸野がいつ頃から出てくるのだろうと調べて行くと、大宝律令(701年)が制定され、上野国が出来てその中の13郡の内の一つが新田郡となっています。正倉院の小さな布の記録に、753年新田郡あざみと考えられる記述があり、その事から新田郡あざみがあったことわかります。あざみの里と笠懸村の繋がりは、上野の名所で、新田郡あざみのうまやという言葉が出てきて、その辺の説明で笠懸の原という言葉が初めて出てきます。笠懸は流鏑馬の笠懸とかけて、大変古い歴史のあるあざみを中心にして、産業も勢力もあった所と考えられます。前橋の手前にある東大室の古墳群の石棺は笠懸から出たものですし、群馬町の国分寺の瓦は笠懸瓦でした。この辺の広範囲の灰燼になった古いお寺は全部笠懸瓦で、相当な経済力があつたと考えら

れます。ですから笠懸は弓より先に存在していたのです。では何故、笠懸を笠懸と云うかは、笠懸野とある地図が示すように、その野原で荒くれ武者が馬に乗ってトレーニングしている、まさにそれが笠懸ではないかと思う訳です。

笠懸を伝承しているのは小笠原と武田です。礼法として続けていますが、武術です。この伝承の元は笠懸で、全国に伝わっています。際武者が戦うときは全部笠懸でトレーニングしたものであるとご理解頂いて、本日のお話を終わりにさせていただきます。

メンバーは今!! No. 21

羽鳥隆会員



羽鳥さんは昭和58年4月22日に入会し、2006～2007年度会長を務めた。入会する時に「一生付き合える友人ができる」と誘われたそうであるが、実際にゴルフとマージャンで本当に親しい仲間ができたと話す。

ロータリークラブは業界(医師会)の付き合いよりはるかに深い付き合いができるし、異業種の人は思考方法が全く異なるので話しているだけで面白いし、尊敬できる人もいるとのこと。全く同感である。

現在、地区でもロータリークラブの基本に戻れという流れがあるが、組織の拡大ばかりに走ると、クラブの品格を保つことができず、親睦の和も維持することができずと強調された。また、桐生地区でのクラブの再編成により、会員の質を維持しつつクラブの活性化を図ることも考えるべき時であろうと思っている。一考に値する見識ではある。

50歳を過ぎてから趣味を広げたそうで、現在はチェロの演奏に力を入れているとのこと。昔、バンドでベースを弾いていて、現在はチェロと、いずれも低音の魅力に惹かれてのことであろう。ロータリー歴26年になろうとする羽鳥さんの、チェロの音色のように重厚で腰の座ったロータリー観に感服した。

クラブ会報・雑誌委員長 片貝良一

(有) 奥村商店

代表取締役 奥村 勉

桐生市新里町新川1968-1

TEL 0277-74-5734

沢入診療所

所長 小野満一郎

みどり市東町沢入546

TEL 0277-95-6319